

2026年3月期 中間期 決算説明資料

株式会社 ヤマックス
2025年11月13日

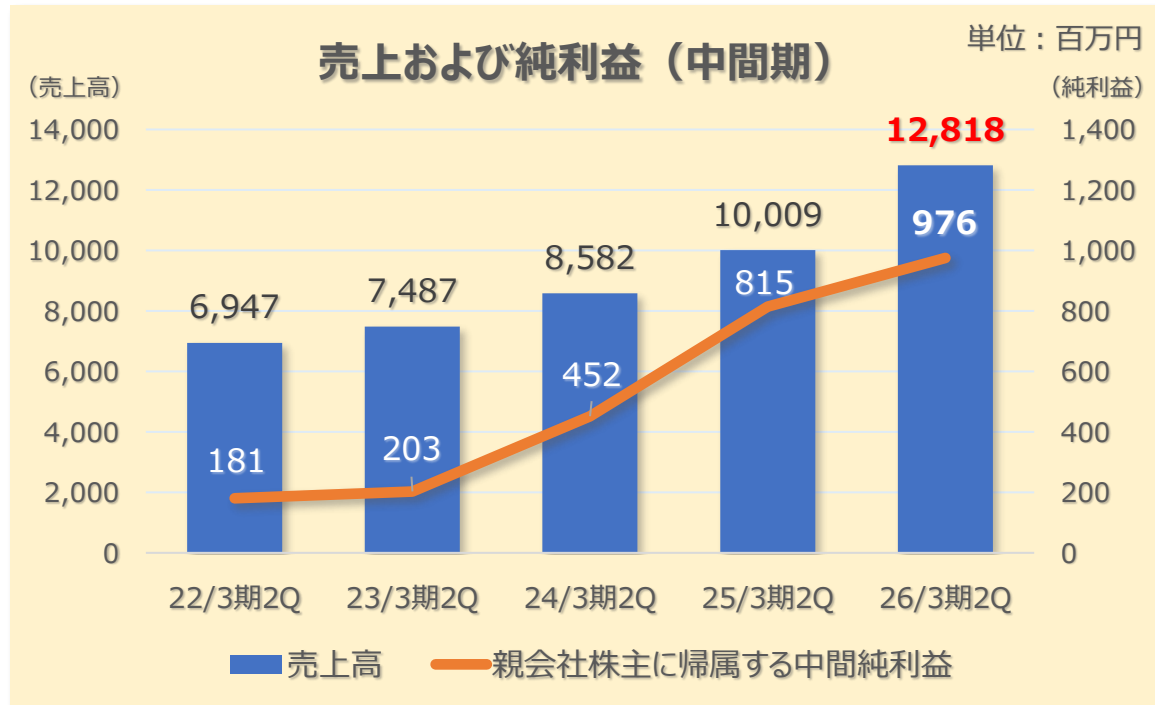


↑↑↑↑↑
ホームページ
はこちらから

業績ハイライト（2026年3月期 中間期） ※売上高・利益ともに過去最高を更新

1/4

連結中間決算	当期実績	前期実績	前期比
売上高	128億1千8百万円	100億 9百万円	28.1%増
親会社株主に帰属 する中間純利益	9億7千6百万円	8億1千5百万円	19.7%増



■ 土木用セメント製品事業

九州地区（特に熊本地区）が好調に推移し、販売価格の適正化と製造工程の効率化により、売上・利益ともに増加

■ 建築用セメント製品事業

沖縄地区の米軍施設向け大型案件（瑞慶覧家族住宅）の商品販売が大きく寄与し、売上・利益ともに大幅増加

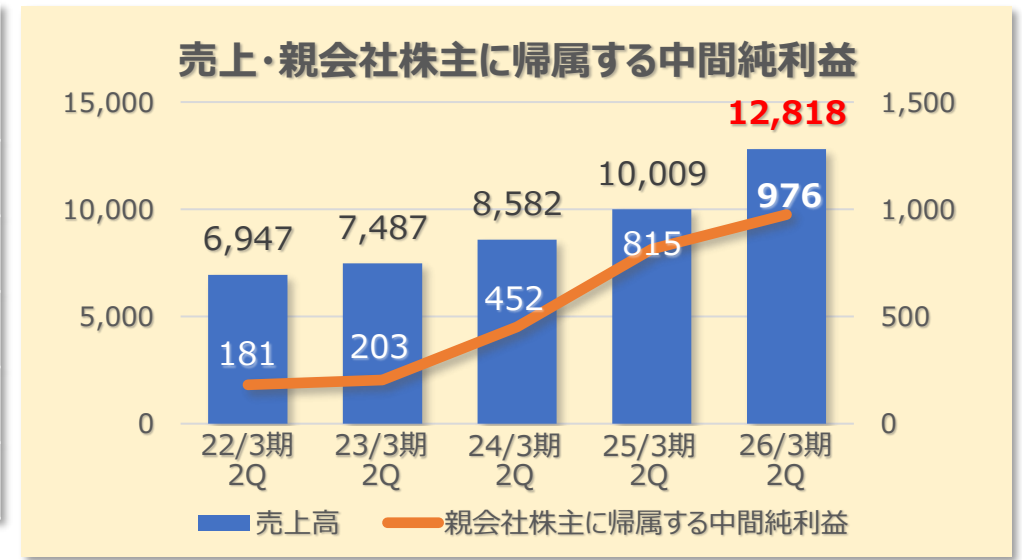
■ その他の事業（ハウジング事業）

住宅価格・住宅ローン金利の上昇による新築住宅の需要の減少もあり、売上・利益ともに減少

連結中間業績推移

決算期	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
22/3期 2Q	6,947	302	303	181	18.9
23/3期 2Q	7,487	403	410	203	21.1
24/3期 2Q	8,582	684	695	452	46.9
25/3期 2Q	10,009	1,203	1,192	815	84.5
26/3期 2Q	12,818	1,410	1,436	976	100.8

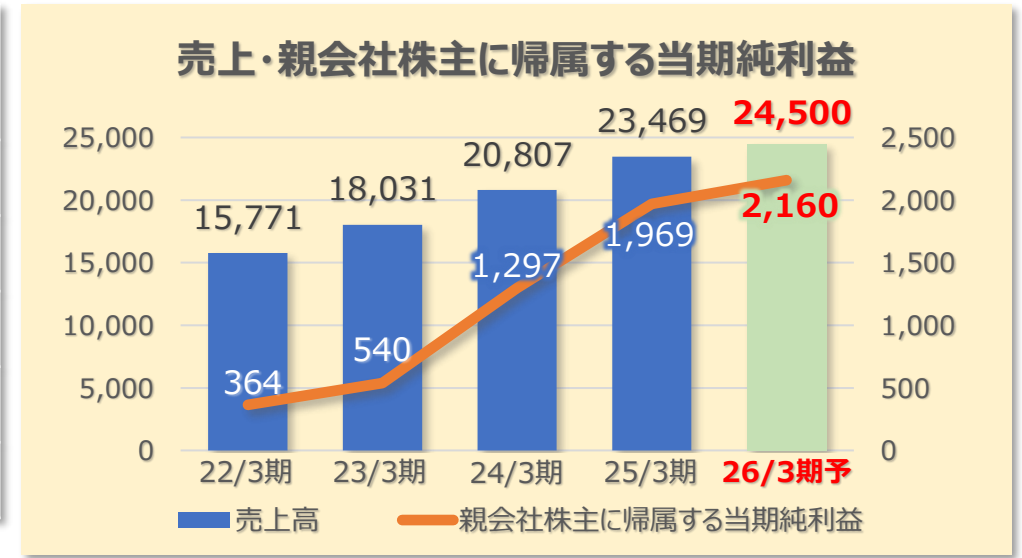
単位：1株当たり中間純利益は円、その他は百万円



連結通期業績推移および予想

決算期	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益	ROE
22/3期	15,771	536	537	364	37.9	7.1
23/3期	18,031	833	830	540	56.2	9.8
24/3期	20,807	1,824	1,834	1,297	134.7	20.3
25/3期	23,469	2,738	2,733	1,969	203.6	25.2
26/3期 予	24,500	3,010	3,030	2,160	222.8	22.9

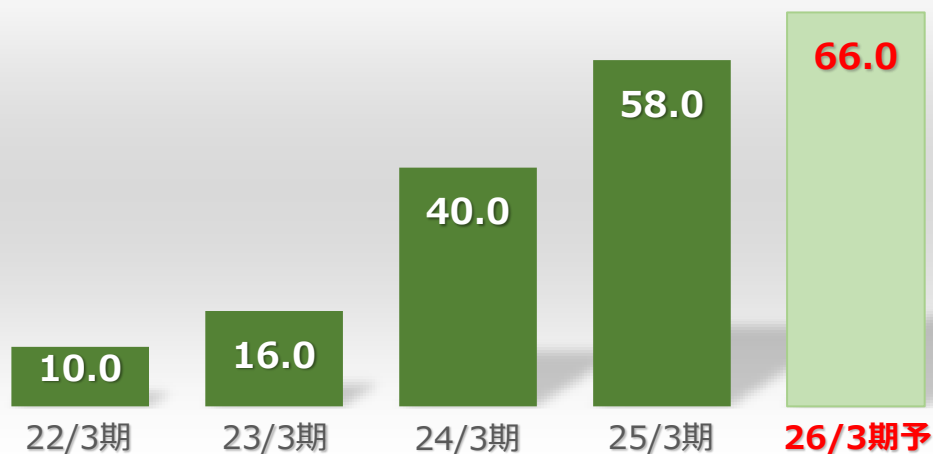
単位：1株当たり当期純利益は円、ROEは%、その他は百万円



配 当

- 当社は、企業体質の強化と今後の事業展開を図るための内部留保に努めながら、安定かつ継続的な配当を維持することを利益配分の基本方針としております。
- 配当金額につきましては、株主の皆さまへの利益還元を重要な経営課題の一つと位置づけ、連結配当性向30%を目安に配当を実施してまいります。
- 内部留保資金につきましては、激変する社会情勢と予想される経営環境の変化に対応すべく、財務体質と企業競争力の強化に有効活用し、事業の安定的拡大に努めてまいりたいと考えております。

年間配当（円）



株主優待（工場見学会）

- 株主の皆さまの日頃のご支援に深く感謝するとともに、建設業界において深刻化する人手不足の解消に貢献できる当社の事業活動につきまして、より一層、株主の皆さまにご理解を深めていただき、また、より多くの方々に中長期的に当社株式を保有いただけるよう、毎年10月頃に主要工場にて「工場見学会」を開催しております。

第3回 工場見学会（長州工場）

2025年10月、熊本県の長洲町にあるヤマックス長洲工場（熊本県玉名郡長洲町名石浜1番地）にて、3回目となる株主さま向け工場見学会を開催いたしました。

当日は長洲工場の概要や製造方法について説明を行ったあと、工場を巡回し、工場設備や製造方法について工場長の説明を交えながらの見学会で、株主の皆さまに、コンクリート製品の製造工程や、工場で働く従業員の姿をご覧いただける良い機会となりました。工場見学後の昼食会では、多くのご質問を頂戴するなど、株主の皆さまとの貴重なコミュニケーションの機会となり、非常に有意義な見学会となりました。



社長メッセージ

私たちヤマックスグループは、創業以来、「技術」と「品質」をもってお客様のニーズに応え、豊かな社会の発展に貢献することを使命と考えてまいりました。

地球規模で人と環境の問題がクローズアップされる今こそ、グローバルな視点から災害や自然への対応を考えなければならない時だと思っております。

これまで、そしてこれからも「人と環境の最適な調和」を念頭に皆様信頼される業界のリーディングカンパニーとして、新たな成長を目指して前進してまいりますので、皆様の引き続きの、また倍旧のご支援、ご指導を謹んでお願い申し上げます。



代表取締役社長 茂森 拓

会社概要

- 設 立 1963年10月10日
- 資 本 金 17億5204万円
- 本 社 熊本県熊本市中央区水前寺3丁目9番5号
- 従業員数 543名（2025年9月30日現在）

工 場

- | | |
|----------------|------------------|
| ■ 長洲工場（熊本県玉名郡） | ■ 佐世保工場（長崎県佐世保市） |
| ■ 松橋工場（熊本県宇城市） | ■ 瀬高工場（福岡県みやま市） |
| ■ 小川工場（熊本県宇城市） | ■ 埼玉工場（埼玉県羽生市） |
| ■ 人吉工場（熊本県球磨郡） | ■ 一関工場（岩手県一関市） |
| ■ 島原工場（長崎県雲仙市） | |

関連会社

- 株式会社 東北ヤマックス（岩手県一関市字沢160）
- 株式会社 福岡ヤマックス（福岡県福岡市博多区博多駅前1-18-7）
- 株式会社 HOCヤマックス（長崎県佐世保市棚方町221-2）

事業内容

ヤマックスを支える3つの柱

ヤマックスは、「人と環境の最適な調和」をモットーにインフラ整備から住まいづくりまで、常にあなたのそばに存在しています。



土木用セメント製品事業

私たちの社会を支えつづける
土木用コンクリート二次製品

道路の側溝や下水道、トンネルから橋まで。ボックスカルバートを始め、あらゆる土木用のコンクリート二次製品の製造・販売を行っています。
豊かな社会を支える当事業は、近年の自然災害への対応や、自然との調和、循環型社会への転換など、常に時代のニーズに応える製品を生み出し、人々が暮らしやすい生活環境を実現しています。



建築用セメント製品事業

省資源・省力化に貢献する
建築用コンクリート二次製品

ビルやマンションの床・梁・柱・バルコニー・階段や、戸建て住宅の壁・床など、建築用のコンクリート二次製品の製造・販売を行っています。
大都市圏での需要が目覚しい当事業は、建築現場での木製型枠削減による森林資源の保護や、工期短縮による環境負荷低減など、自然にやさしい建築工法を実現しています。



ハウジング事業

一年中快適な「心地いい家」を目指す
戸建木造住宅

四季を肌で感じられるのは素敵なことですが、「あつい」「さむい」が度を過ぎると少々うんざりします。ヤマックスの家づくりはそんな「うんざり」を「心地いい」に変える家づくりをコンセプトに、戸建木造住宅の販売・施工を行っています。都市づくりで培ったノウハウを活かし、世界に一つだけの、家族にやさしい家づくりを目指します。